

2021年4月吉日

報道関係各位

水戸芸術館現代美術センター

—楽しみながら学ぶ・備える!—

「防災 Art Day」ご取材のお願い

水戸芸術館現代美術センターでは、「想像力の喚起」をテーマとする展覧会「3.11とアーティスト：10年目の想像」の関連プログラムとして、実際に災害が発生した場合に備える実践的なワークショップ型イベントを開催いたします。防災専門家によるレクチャー、専門家がナビゲートする実践、オリジナルのランタンづくり、東日本大震災におけるアーティストの取組みを振り返る4部構成で、お子さま連れで家族でも、個人でも参加できる企画です。

つきましては、ぜひ貴媒体にて当日の様子をご取材いただきたく、お願い申し上げます。

<概要>

開催日時：4月29日（木・祝） 13:30～16:00

会場：水戸芸術館広場

対象：どなたでも ※小学生以下は要保護者同伴

定員：40名 **《すでに募集は締切りました》**

ファシリテーター（進行役）：

あんどうりす（アウトドア防災ガイド／FM西東京防災番組パーソナリティ）

佐々木恵美子（教員 [子ども向け防災ワークショップ担当]）

料金：一般1,900円／高校生以下500円

※参加費には展覧会入場料、材料費を含みます。

☆当日の流れは別紙をご参照ください。

<当日の流れ>

マイ避難バッグに「心のよりどころ」*を一つ入れて集合。

- ① -中学生以上・大人の参加者：アウトドア防災ガイドのあんどうりすさんのレクチャーで、避難に役立つ物やこと、そして救出に役立つ古武術の智恵を学ぶ。
-小学生の参加者：教員の佐々木さんとのワークショップで、イラストを見ながら危険な場所や行為を発見し、取るべき行動を考える。

↓

- ② 持ち寄ったマイ避難バッグと「心のよりどころ」について皆で話し合う。(14:30頃～)

↓

- ③ ランタンづくり (15:30頃～)
シェードに好きな絵を描いて、避難生活で気持ちが和らぐオリジナルのLEDランタンを作る。

↓

- ④ 東日本大震災の被災地に出向いたアーティストたちの取組みをふり返り、自分の身に迫るかもしれない「もしも」を想像する。

☆イベントの前後に、展示会を自由鑑賞する。

※心のよりどころとは？

持っているだけで心が落ち着いたりやわらいだりできるもの。
例えば大好きな本、家族の写真、ぬいぐるみ、思い出の品など。

おすすめの取材時間：②、③

※状況により時間が多少前後する可能性があります。

好評開催中！

3.11 とアーティスト：10年目の想像

会期：～5月9日(日) 休館日：月曜日 ※5月3日(月・祝)は開館



オリジナルLEDランタン ©あんどうりす

【お問合せ】 ※取材ご希望の方は鳥居までご連絡ください。

企画について 竹久侑、森山純子

取材について 鳥居加織(広報) email: cacpr@arttowermito.or.jp

水戸芸術館現代美術センター 〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8

TEL:029-227-8120 FAX:029-227-8130 <https://www.arttowermito.or.jp/>